



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パーカーコーポレーション
コード番号 9845 URL <http://www.parkercorp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 宏一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 山崎 敏男

TEL 03-5644-0600

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,438	10.7	935	5.7	1,030	18.0	584	27.4
24年3月期第3四半期	20,273	3.8	885	△21.0	872	△11.9	458	△11.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 761百万円 (954.0%) 24年3月期第3四半期 72百万円 (△77.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	22.53	—
24年3月期第3四半期	17.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	30,117	15,063	44.9
24年3月期	30,037	14,441	43.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 13,527百万円 24年3月期 13,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
25年3月期	—	2.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,500	10.5	1,200	2.8	1,250	2.7	670	△2.2	25.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	26,801,452 株	24年3月期	26,801,452 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	884,417 株	24年3月期	882,818 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	25,918,041 株	24年3月期3Q	25,918,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、米国経済回復は活力に欠け、欧州では長期化する債務問題による景気の低迷、更にアジアにおける主要国の景気減速等から依然として不安定な状況で推移しました。

わが国の経済につきましては、復興需要や政権交代による景気対策への期待感からの円安株高傾向等、景況感の改善が見られたものの、日中関係の悪化からの外需への影響や新興諸国との競合激化等により厳しい状況におかれました。

このような経済情勢の下、当社グループでは国内外におきまして業容の拡大を図るために新たな製造会社を連結子会社に加え、生産効率の向上と販路の開拓にも努めてまいりました。

その結果、当社グループの第3四半期の連結業績は、売上高は22,438百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は935百万円（前年同期比5.7%増）、経常利益は1,030百万円（前年同期比18.0%増）となり、四半期純利益は584百万円（前年同期比27.4%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

食品、自動車業界向け製造設備や製靴関連の大型設備物件の受注により販売は好調に推移し、設備の製造効率の改善も図られました。

当部門の売上高は、2,046百万円（前年同期比35.4%増）、営業損失は5百万円（前年同期の営業損失は109百万円）となりました。

・化成品部門

領有権問題を発端とする中国内の混乱は、国内外の自動車製造販売にも波及しましたが、前半の売上増加が寄与し、また建築関連資材の販売が順調に推移しました。

当部門の売上高は、4,818百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は606百万円（前年同期比34.5%増）となりました。

・化学品部門

一般工業用ケミカルの需要増加に加え、特殊塗料の販売が加わると共に中国におけるケミカル工場の操業も堅調に推移しました。

当部門の売上高は、3,652百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は17百万円（前年同期の営業損失は9百万円）となりました。

・産業用素材部門

国内市場での自動車用防音材の販売は堅調に推移したものの、欧州における家電用防音材の販売低迷に加え製造コストの上昇や現地メーカーとの競合等の影響を受けました。

当部門の売上高は、7,807百万円（前年同期比18.5%増）、営業利益は202百万円（前年同期比54.2%減）となりました。

・化工品部門

デジタル家電向けファインケミカルの国内販売は減少したものの台湾での製造販売及びカーケア関連ケミカルの販売は堅調に推移しました。

当部門の売上高は、2,368百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は57百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

・その他部門

中国内の景気低迷による貿易の減少及び円高影響によるロシア向けケミカル品の売上也減少しました。

当部門の売上高は、1,744百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益は57百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ80百万円増加し、30,117百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金は減少(589百万円)したものの原材料及び貯蔵品の増加(110百万円)、有形固定資産の増加(178百万円)及び流動資産のその他に含まれている短期貸付金の増加(316百万円)によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ542百万円減少し、15,054百万円となりました。主な要因は、短期借入金金の減少(347百万円)によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ622百万円増加し、15,063百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(449百万円)及び少数株主持分の増加(135百万円)によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

グローバル展開におきましては、世界各国で景気回復のための経済政策への取組みがなされておりますが、当面は現状の景気減速による厳しい状況が続くものと予想されます。当社を取り巻く市場におきましては、アジア及び欧州での景気減速と、更に競争の激化が急速に進行しているため、更なるコストの削減に傾注するとともに新市場の開拓に向けての努力を継続しております。

そのような状況の中で、第4四半期の業績見通しにつきまして総体的な見直しを行った結果、通期の業績予想を修正しております。

配当予想について

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図り、長期的な視点に立って株主の皆様への安定的な配当を継続することを心がけております。

平成25年3月期の期末配当金につきましては、従来予想2円50銭は変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,120,584	5,204,136
受取手形及び売掛金	8,684,017	8,094,618
商品及び製品	2,008,950	1,826,116
仕掛品	36,163	121,361
原材料及び貯蔵品	532,667	643,415
繰延税金資産	177,622	181,511
その他	703,461	1,076,095
貸倒引当金	△13,534	△14,593
流動資産合計	17,249,934	17,132,661
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,704,005	5,782,030
減価償却累計額	△3,012,044	△3,181,039
建物及び構築物(純額)	2,691,960	2,600,991
機械装置及び運搬具	3,230,454	3,496,931
減価償却累計額	△2,301,958	△2,463,581
機械装置及び運搬具(純額)	928,495	1,033,349
土地	4,301,716	4,307,257
リース資産	375,025	559,577
減価償却累計額	△128,662	△228,329
リース資産(純額)	246,363	331,247
建設仮勘定	103,378	137,328
その他	2,671,033	2,820,124
減価償却累計額	△2,311,156	△2,419,677
その他(純額)	359,877	400,446
有形固定資産合計	8,631,792	8,810,620
無形固定資産		
リース資産	27,958	15,749
その他	33,486	114,290
無形固定資産合計	61,444	130,039
投資その他の資産		
投資有価証券	3,439,198	3,487,325
長期貸付金	238,000	53,770
繰延税金資産	2,619	2,866
その他	606,131	691,680
貸倒引当金	△191,822	△191,426
投資その他の資産合計	4,094,127	4,044,216
固定資産合計	12,787,365	12,984,877
資産合計	30,037,299	30,117,539

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,191,949	5,363,397
短期借入金	4,531,899	4,184,211
1年内返済予定の長期借入金	—	1,300,000
リース債務	136,444	193,822
未払法人税等	195,118	208,661
賞与引当金	329,272	189,935
繰延税金負債	1,209	—
その他	1,123,638	821,271
流動負債合計	11,509,532	12,261,300
固定負債		
長期借入金	2,480,000	1,170,000
リース債務	150,992	170,148
繰延税金負債	206,994	218,529
退職給付引当金	971,846	976,613
役員退職慰労引当金	197,311	188,933
負ののれん	25,774	14,090
資産除去債務	13,201	13,450
その他	40,505	41,086
固定負債合計	4,086,625	2,792,852
負債合計	15,596,158	15,054,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	8,433,680	8,882,895
自己株式	△201,393	△201,684
株主資本合計	12,710,891	13,159,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,018,090	1,035,740
繰延ヘッジ損益	18,598	2,178
為替換算調整勘定	△706,390	△669,884
その他の包括利益累計額合計	330,297	368,034
少数株主持分	1,399,951	1,535,536
純資産合計	14,441,140	15,063,386
負債純資産合計	30,037,299	30,117,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	20,273,430	22,438,383
売上原価	14,896,337	16,851,522
売上総利益	5,377,092	5,586,860
販売費及び一般管理費	4,491,671	4,650,877
営業利益	885,420	935,983
営業外収益		
受取利息	18,206	16,454
受取配当金	31,244	33,763
負ののれん償却額	12,027	12,027
持分法による投資利益	60,773	54,175
デリバティブ評価益	44,284	20,938
その他	39,190	55,036
営業外収益合計	205,726	192,396
営業外費用		
支払利息	49,658	56,511
為替差損	134,264	3,971
その他	34,475	37,883
営業外費用合計	218,398	98,367
経常利益	872,748	1,030,011
特別利益		
固定資産売却益	4,854	5,517
特別利益合計	4,854	5,517
特別損失		
固定資産除却損	19,443	327
投資有価証券評価損	—	6,352
会員権評価損	1,472	1,753
特別損失合計	20,915	8,433
税金等調整前四半期純利益	856,687	1,027,095
法人税、住民税及び事業税	340,825	337,431
法人税等調整額	△5,503	1,859
法人税等合計	335,322	339,290
少数株主損益調整前四半期純利益	521,365	687,805
少数株主利益	62,891	103,789
四半期純利益	458,474	584,015

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	521,365	687,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△116,191	17,548
繰延ヘッジ損益	△6,672	△16,420
為替換算調整勘定	△261,694	70,902
持分法適用会社に対する持分相当額	△64,520	2,086
その他の包括利益合計	△449,079	74,116
四半期包括利益	72,285	761,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	104,399	635,005
少数株主に係る四半期包括利益	△32,113	126,915

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,512,063	4,351,808	3,562,068	6,586,687	2,341,066	18,353,694	1,919,736	20,273,430	—	20,273,430
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,916	107,072	71,263	32,469	174	215,897	75,823	291,720	△291,720	—
計	1,516,979	4,458,880	3,633,332	6,619,157	2,341,240	18,569,591	1,995,559	20,565,150	△291,720	20,273,430
セグメント利益又は 損失(△)	△109,806	450,712	△9,049	440,653	54,425	826,935	58,485	885,420	—	885,420

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	2,046,892	4,818,190	3,652,677	7,807,997	2,368,584	20,694,342	1,744,040	22,438,383	—	22,438,383
セグメント間の 内部売上高又は振替高	71,149	72,977	29,680	—	102	173,909	79,853	253,762	△253,762	—
計	2,118,042	4,891,167	3,682,357	7,807,997	2,368,686	20,868,251	1,823,894	22,692,146	△253,762	22,438,383
セグメント利益又は 損失(△)	△5,122	606,091	17,792	202,033	57,710	878,506	57,476	935,983	—	935,983

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。